

青山先生 おすすめ本

『明治維新史という冒険』

青山 忠正／著 佛教大学通信教育部
思文閣出版(2008)

19 世紀の半ばの日本において、国家意志を統合するシステムがどのように形成されたのか。平易な文体と豊富な図版・地図で明治維新史の魅力を紹介するとともに、日本固有の「近代」というパラダイムを捉え直していく一冊。

『日本近世の歴史 6 明治維新』

青山 忠正／著 吉川弘文館 (2012)

政治を中心に、ペリー来航から西南戦争までの時期を扱う。さまざまな勢力が近代国家樹立をめざして争った様相を、通説にとられない新たな視点で描く。

『明治維新を読みなおす—同時代の視点から』

青山 忠正／著 清文堂出版 (2017)

「幕末」の政治課題がどのような内容と歴史的意味をもって立ち現れてきたのか。当事者の認識に立ち戻り、新たな政治体制を作り上げていく動きとして、明治維新の本質を長期の時系列のなか
に捉える。2010 年以降に発表した論稿を中心に、明治維新史を読み解き直すことを試みたものをまとめた。

※すべて京都府立図書館で所蔵しています。

